

④ 綴子地区 【水土里ネット綴子】

農業体験学習～新～

今年も農地・水事業の「綴子地区農地・水・環境保全組織（愛称 綴子大太鼓の里保全隊）」と連携し活動を実施しました。

農村環境保全活動では、小学校と連携し農業体験田植え・稲刈り、地域住民一体型として地元稲穂ロード3.3kmへの花植栽、子供会・親の会と連携し水質・生き物調査、1年の活動の締めくくりとして地域住民交流会を実施しています。

今年度の田植え体験では、児童数の減少もあり県立大学に協力要請をしたことで、児童と大学生が一緒になって昔ながらの手植えを体験するという新たな取り組みでの実施となりました。また、小学校と関係機関が連携し新たな活動として「農業学習」に取り組みました。5月に代かき見学、7月に生育調査を実施しました。児童達は地域振興局の説明に耳を傾け、田植え前に行う種の準備から稲刈りまでの一連の流れをこの農業学習で学びました。たくさんの質問が飛び交い、米づくりへの関心が深まった活動となりました。10月の稲刈りは天候不順で2回延期となり、残念ながら大学生と一緒に稲刈りとはなりませんでしたが、児童達は昔ながらの手刈りとはさ掛けを体験し無事収穫となりました。そして、この農業体験・農業学習を通じ、11月に行った地域住民交流会では「綴子米コメ大研究」と題し、種まきから稲刈りまでの一連の流れや、稲の病気や害虫の防ぎ方、お米の栄養や品種など、様々な研究を手作りパネルで発表してくれました。

今年は新たな取り組みと活動を実施しましたが、児童達により農業への関心を深めてもらうことが出来た活動だったと思います。また、学校からの評価も高く、今後も活動として継続していきたいと思っています。

そして、次世代の子ども達に伝えていけるような活動を地域住民や関係機関と連携して行っていきたいと思っています。



活動体制	
実施主体	北秋田市綴子地区農地・水・環境保全組織
後援・連携	北秋田市、北秋田地域振興局、地域団体、綴子小学校、県立大学、水土里ネット綴子
実施期間	5月13日～12月9日
参加者	地域住民、綴子小学校、県立大学、北秋田市、北秋田地域振興局、改良区職員他
報道関連	大館新報、秋北新聞、北鹿新聞
活動実施年数	7年目（H19年～）
連絡先	〒018-3301 秋田県北秋田市綴子字掛泥道下210番地 北秋田市綴子土地改良区 TEL. 0186-62-1677
その他	さなえ賞（H20）、県奨励賞（H25）

【活動内容に対する自己評価】 水土里ネット綴子（藤澤 百恵）

○活動の目標及び達成率	目標	活動を通じ農業に対する関心を深める			
	達成率	95%			
○活動に対する評価	新たな取り組みを関係機関との連携を図り目標達成に努めた				
判定基準	自己判定（達成度）		判定基準	自己判定（達成度）	
	判定	評価等		判定	評価等
1. 取組体制について			②運動の発展・拡大	A	広報発行による周知が定着している
①役職員・組合員の参加	A	地域住民と共同で作業実施	③運動の計画性	C	積極的に検討
②後継者育成の工夫	B	学校・関係団体及び関係機関と連携	4. 運動の成果		
2. 活動の意義性について			a. 組織活性化	B	継続した活動により深まっている
①基本理念の設定	B	取り組みが定着している	b. 地域農業	B	積極的に検討
②地域の歴史等の伝承	C	積極的に検討	c. 地域コミュニティー	A	継続した活動により深まっている
③運動の先駆性	B	積極的に検討	d. 地域資源管理	A	継続した活動が強化につながっている
3. 運動の継続性・発展性			5. 今後の課題等について		
①運動の継続性	A	継続して対応している	・活動がマンネリ化しないよう工夫した継続活動を実施していきたい。		

（自己判定）A：大いに達成している B：達成している C：少しは達成している D：達成していない E：その他